

須崎市車両一体型給水タンク車購入仕様書

1. 総則

- (1) 本仕様書は須崎市(以下「甲」という。)が購入する車両一体型給水タンク車(以下「車両」という。)について定める。
- (2) 車両は、道路運送車両法(昭和26年法律第185号)、道路運送車両の保安基準(昭和26年運輸省令第67号)、その他の関係法令及び本仕様書の規定する事項に全て適合したものとし、「緊急自動車」として車両登録手続きが完了したものを納入するものとする。
- (3) 車体は常時登録された車両総重量の状態において、十分耐え得るものであること。
- (4) 車体の選定にあたっては甲と協議のうえ決定するものとする。
- (5) 本仕様書に記載のない事項で、艤装の性質上、当然必要な施工については甲の指示に従い、受注者(以下「乙」という。)の負担をもって施工するものとする。
- (6) 車両は納入期日1年以内に製造されたもので、新品でなければならない。
- (7) 乙は、本車両の納入までに発生した如何なる事故に対してもその責任を負うものとする。
- (8) 納入後、1年以内に欠陥によるものとみなされる事故が発生した場合には、乙は無償修理を行わなくてはならない。ただし、製造業者が別に定めた保証期間が1年以上に渡る場合は、それを適用する。また、保証期間経過後であっても設計・製作・材質の不良に起因するものは、無償交換又は修理を行うこと。この場合、交換等を要したものについては、保証期間を更に1年間延長するものとする。
- (9) 検査・検収は、寸法・外観・溶接・その他組立状況を検査し、さらに車両や作業装置類の動作確認を行い、全般的な機能を検査する。検査に要する器具、人員等は、乙が準備するものとする。
また、検査時には、仕様書の記載事項が確認できる書類及び甲の指示による書類を提出するものとする。
- (10) 車両は即時使用可能な状態で納入することとし、納入に係る手続き、費用等は乙の負担とするものとする。
- (11) 契約にあつては、本仕様書をよく検討して十分熟知した上契約するものとし、契約後に生じた質疑は全て甲の解釈に従うものとする。
- (12) 乙は、契約締結後、本仕様書に基づき甲の担当者と製作上の細部について十分打ち合わせを行い、次の図書を作成し甲に提出し承認を受けること。
 - ① 製作工程表
 - ② 架装外観図(左右側面、平面、後面)
 - ③ シャーシ諸元表
 - ④ 配管図・電気配線図
 - ⑤ 使用材料・部品明細書
 - ⑥ その他、甲が指定するもの
- (13) 乙は、納入後、職員への車両の取り扱い説明を行うこととする。

- (14) 納入期限は令和 8 年 3 月 27 日までとする。
- (15) 前項の納入期限内に納入できないときは、その理由を明示して、納入期限前に甲に納入期限の延長を申し出ることができる。そして、申し出があった場合において、その理由が乙の責めに帰することができないものであるときには、甲は、相当と認める日数の延長を認める。
- (16) 納入場所は須崎市上下水道課とする。
- (17) 台数 1 台

2. 車両概要

- | | |
|--------------|----------------------------------|
| (1) 車両総重量 | 7,500kg 未満(準中型免許対応) |
| (2) 車両寸法 | 全長 5.4m 程度、全幅 1.9m 程度、全高 2.4m 程度 |
| (3) 最大積載量 | 3,000kg 以上 |
| (4) エンジン | ディーゼルエンジン |
| (5) キャブ形状 | シングルキャブ |
| (6) タイヤ・ホイール | 全タイヤオールシーズンタイヤ、後輪ダブルタイヤ |
| (7) 駆動方式 | 2WD |
| (8) 変速機 | AT 又は AMT |
| (9) 車体色 | 白系色 |
| (10) 環境性能 | |

平成 27 年度燃費基準達成、平成 28 年度排ガス規制、九都県市低公害車指定制度適合車、平成 28 年騒音規制適合

(11) 視界

ヒーター付電動格納式複合曲面アウトサイドミラー(ただし、右側については手動格納式でも可とする)、フロントアンダーミラー、間欠機構付きワイパー、ヘッドランプ(LED)、フロントフォグランプ

(12) 内装

右ハンドル(パワーステアリング付、チルトテレスコピックステアリング)、パワーウインド(全窓)、集中ドアロック、フルオートエアコン、昇降グリップ(運転席・助手席)、サンバイザー(運転席・助手席)、リクライニング・シートスライド(運転席)、ビニールレザー系シートカバー(全席)

(13) 外装

ドアバイザー(運転席・助手席)、マッドフラップ(前輪・後輪)

(14) 安全

運転席・助手席 SRS エアバック、音声警報装置(左・後方)、ABS、排気ブレーキ、衝突回避支援システム、車線逸脱警報、車両安定制御システム

(15) 装備品

フロアゴムマット(運転席・助手席)、ナンバープレート枠(フロント・リア)、Bluetooth 対応

AM/FM ラジオ、カーナビゲーションシステム(埋込式 7 型以上、フルセグチューナー内蔵、バックモニター機能)、車両標準工具一式、三角停止表示板、緊急自動車用回転灯、スピーカー(幅 1,300mm 程度・ブーメラン型、SD レコーダー付アンプ、マイク、マイクホルダー付、SD カードリピート再生機能付)、ETC 車載器(音声案内付)、充電用 USB ソケット、ドライブレコーダー(解像度:1,920X1,080 (フル HD)以上、SD カード:32G 以上)、ETC2.0 車載器

(16) 特別仕様

① 塗装

車体シャーシには防錆塗装を上塗り追加することとする。

② エンジン排気管

エンジン排気管が車両後部へ出ている場合は、右側面へ変更することとする。

③ バッテリー充電器

出動待機中のバッテリー放電を防止するため、バッテリー充電器、及び充電器用マグネットコンセント(コード長 5m 以上)を設置する。充電器及びマグネットコンセントの取付け位置は別途協議することとする。

3. タンク概要

(1) 形状・容量

楕円筒型(横据式)、3,000 ℓ以上

(2) 材質・板厚

ステンレス製(SUS304 製)

板厚については、3mm を基本とするが、仕様部位において強度等を考慮し使用に耐える厚みのものを使用することとする。

(3) 仕上げ方法

① 外面:バフ研磨仕上げ

② 内面:酸洗い後に清水洗浄し、飲料水の積載に適した処理を行うこととする。

(4) タンク架装

シャーシにステンレス製((2)に記載)サブフレームを介して取り付けるものとし、後方に設置する積水口及び給水口からタンク内の水が排出できるよう措置を講ずることとする。(フレーム後傾斜により排出可)

(5) 付属品

付属品は以下のとおりとし、材質については、ステンレス製(SUS304 製)とすることとする。

① マンホール

口径 450mm ハッチ式で施錠装置及び、ストッパー付とすることとする。

② 防波板

1 枚

③ オーバーフロー設備及びエア吸排

オーバーフロー設備(通気口金網 SUS304・8 メッシュ)を設置することとする。また、吸排設備

はマンホール蓋又はタンク上部に設置することとする。ただし、オーバーフロー設備の設置により吸排設備の機能を対応できる場合は、オーバーフロー設備のみの設置でもかまわないこととする。

(6) 後方配管

タンク後方に十字型の配管(SUS304・φ65mm)を設置することとし、縦配管にはタンクから後方へ向け仕切弁、横配管、積水口の順に配置、横配管には給水口と、両端には積水口を設置した構造とすることとする。

① 縦配管(積水口):SUS304・φ65mm

縦配管に設置する仕切弁は、レバー式(ステンレス製、ロック付)でバタフライ弁(ウェハー形)又はボールコックとし、最後部に積水口65mm(ステンレス製)マチノ式カップリングオス(内ネジ式)を設置することとする。

なお、積水口には、ネジ式キャップ(ステンレス製、脱落防止チェーン付)を設置することとする。

② 横配管(給水口):SUS304・φ65mm、給水栓4個口25mm

横配管は、車輛幅内で可能な限り長く設置し、25mmのボールコック(ステンレス製)付給水口4個を等間隔で設けた構造とすることとする。

なお、給水口端部にはステンレス製の接続金具(マチノ式等)を設置し、未接続時はキャップ(ステンレス製、脱落防止チェーン付)を設置する。また、横配管の両端には、前記縦配管(積水口)と同仕様の積水口を設置することとする。

(7) その他

タンク左右側面及び後面には、カッティングシール等により文字等を設置することとするが、内容等についてはイメージ図等を作成し、甲乙協議のうえ決定することとする。

4. ポンプ仕様

(1) 形式

PTO 電磁クラッチ駆動式給排水(清水用)ポンプ(可能な範囲で十分な熱気及び防水(高圧洗浄機等)対策を施すこと。不可能な箇所については、甲乙協議のうえ対策を施すこと。)

(2) 口径

50mm(吸排口の形状:カムロック式のオス)

(3) 性能

ポンプ本体の定格

- | | |
|--------------|------------------|
| ① 全揚程 | 25 m |
| ② 吐出量(最大) | 320 ℓ /min |
| ③ 電磁クラッチ付ポンプ | ポンプ付近にスイッチを設置する。 |

(4) 付帯配管

- ① バイパス配管を有した吸排水切替方式とし、タンク車の左右に吸排水口を設置する。接続

金具はカムロック式(ステンレス製)で、未接続時はキャップ(ステンレス製、脱落防止チェーン付)を設置することとする。

② 凍結によるポンプ及び付帯配管等の破損防止のため、ドレンホース(塩化ビニルホース製可)及びドレンコック(ステンレス製)を設置することとする。

③ ポンプ負荷制御装置を設置し、0.25Mpa 以上の負荷の場合には循環式とすることとする。

(5) その他

① ポンプ操作部には夜間使用を考慮して、LED 照明(スイッチ付)を設置することとする。

② 付帯配管及びバイパス配管等のポンプに関連する配管は、4 方コックにより、必要に応じて、重力排出、ポンプ排出、吸入の切り替えが簡単に行えることとする。

③ 電気式エンジンスロットルにより、キャブ外で簡単にエンジン回転数の調整を行えることとする。

5. 付属品

(1) ポンプ用ホース

① ホース 50mm、10m 継ぎ手金具付ホース(カムロック式オス・メスでステンレス製):4 本

② ジョイント カムロック式(50mm ステンレス製メス) とマチノ式(65mm ステンレス製オス)のジョイント:1 個

(2) 給水口用ホース

① 25mm 接続金具(ステンレス製)付 25mm ブレードホース:6 本

② 25mm 接続金具(ステンレス製)付 10mm ブレードホース:4 本

③ 25mm ブレードホース 10m:1 本

④ 10mm ブレードホース 10m:1 本

(3) ポンプ取扱説明書:2 部

(4) 「災害支援 高知県須崎市」マグネット:4 枚(650mmx250mm 程度)

6. 架装(外装)及び装備品

(1) 液面計 塩化ビニルパイプ製(保護カバーSUS304 付):1 個

(目盛表示:100ℓ 毎、数値表示:500ℓ 毎、目盛:赤色、数値:黒色)

(2) ステップ SUS304 滑り止め鋼板マンホール両側:一式

(3) 側面ステップ SUS304 タンク側面全長:左右各 1 個

(4) 側面梯子 SUS304 (バフ研磨):左右各 1 個(滑り止め鋼板バフ研磨なし)

(5) 昇降手摺り SUS304 (バフ研磨):左右各 1 個

(6) ホース格納庫 SUS304 (バフ研磨)タンク張出部へ設置:左右各 1 個

(7) リアフェンダー SUS304(バフ研磨)角型幅広:一式

(8) リアバンパー SUS304 (バフ研磨、反射板取り付け):1 個

- (9) サイドガイド SUS304 (バフ研磨) 片面横に 2 本以上のガイドの設置
- (10) 車輪止め 樹脂製 固定枠 SUS304 (バフ研磨):1 組分
右側サイドガイドに取り付け
- (11) 大型ツールボックス:左右各 1 個
キャブ後方に給水用品や備品収納用のツールボックスを設置する。容量については可能な限り大型とし、左右両側ともに片開き戸で、棚板はボックス底より 20cm 高で左右の仕切り板なし、棚板より上部は真中に仕切り板を設置する。棚板の荷重は 20 kg 以上とすることとする。
- (12) タンク上部ラック:1 個
- (13) 給水栓カバー 給水栓等を清潔に保つための給水栓カバー:6 個
- (14) 作業灯 伸縮回転式 LED 照明角型(タンク後部):左右各 1 基
- (15) 外部電源用コンセント AC100V の外部電源:左右各 1 個

7. その他

ETC2.0 セットアップ費用、自賠責保険料、重量税、自動車リサイクル料金等諸経費を含むこととする。

※ 本仕様書に定めのない事項については、甲乙協議により処理することとする。